

家族がいても、いなくても
Well-being & Relief

ウェルビー R

あなたの尊厳を守るために、寄り添うから。

ひそりじゃない安心感を



Well-being

Relief



ひとりじゃない 安心感を

株式会社OAGウェルビーR 代表取締役

黒澤 史津乃

「人生100年時代」という言葉が当たり前になり、多くの人にとて高齢期と呼ばれる時期を過ごす時間が、以前に比べて圧倒的に長くなりました。

いつまでも頭も身体も健康でいられれば良いのですが、そうはいきません。病気や認知症、そして亡くなつた後も含めて、自分自身で正常な判断ができなくなる時期が必ず訪れます。つまり、私たちは自分ひとりだけの力では、人生の幕を下ろすことができないのです。

そんなとき、これまでの日本では、家族が人生の幕引きの役割を担ってきました。人口構成や家族構成から考えても、家族みんなで高齢者の人生の幕を一緒に下ろしてあげられたのだと思います。

しかし近年、この役割を家族内で担っていくことが難しくなってきました。同時に、自分の人生の幕引きに

安らぎに満ちた日々を過ごすことができる。
エンディング期の前に、
エンドイング期の前に、
人生の幕引きと
自分の尊厳を大事に、
ただ、だれかに寄りかかるのではなく。
その先まで向きあっていく。
心地よく身をまかせる
ロッキングチェアのように、
学び、託しておけば、
コミュニケーションロゴに込めて。
ウェルビーRの思いを

Well-being

心身と社会的な健康を意味する概念。決まった訳し方ではなく、満足した生活を送ることができている状態、充実した状態などの多面的な幸せを表す言葉。

Relief

ホッとすること。安心。

目 次

- 3 4つのできること
- 7 会員制度について
- 9 サービスの内容
- 10 会員制度別の内容
- 11 こんな人におすすめ
- 12 各種費用のご案内
- 13 会社概要

\できること/
1



家族がないとダメですか？

家族だけでどうにかしないとダメですか？



誰の助けもなしに、

ひとりで人生の幕を閉じられますか？

\できること/
2

個人の時代に、一人ひとりに寄り添います。

あなたの大切な意思決定のお手伝いをします。

POINT

社会の最小単位を、
家族から
個人へ

昭和の時代、電話機は各家庭に1つでした。メールもLINEもSNSもなかったころ、家族全員で1つの電話機を共有し、郵便ポストも家族で1つ。家族のメンバーそれぞれの情報は、家族全員に筒抜けでした。

令和の今、家族のメンバーそれぞれが、スマホを持つようになりました。紙の郵便物も激減し、家族の情報は、各々のスマホの中で閉ざされています。

家族がいても、いなくても、同じです。家族の中で起こったことを、家族の中だけで解決することができなくとも大丈夫。そもそも、家族がないくとも大丈夫。社会の最小単位は、家族ではなく、個人です。



POINT

大切な意思決定を
自分で
完結できない
時期が誰にでも、
必ず訪れます

個人の時代を迎えるにあたり大切なのは、意思決定の完結を自分でできなくなる時期が、誰にでもいつか、必ず、訪れると、自覚すること。そして、その時期に求められる大切な意思決定の完結を、信頼できる誰かに託しておくこと。

病気や認知症になったら、その後に受ける医療・介護の選択や手配、環境整備の意思決定を、誰に手伝ってもらいますか？

亡くなった後、生前に決めておいた葬儀や納骨を、誰に実行してもらいますか？

習い事への死亡連絡、スマートフォンの解約、荷物の処分は、誰にやってもらいますか？

\できること/
3



自分の人生の幕引きも、
自分でデザインしませんか？

\できること/
4



気付いた今こそ、
ウェルビーRしませんか？

これから的人生を、自分ごとにするために。

いつ何があってもホッと安心します。

POINT

他人まかせ
家族まかせ
にはしないで、
自分ごとにする

これまで丁寧に生きてきたあなただからこそ、自分の人生の幕引きは、自分でデザインすべきです。

いま、何の備えもしないまま、自分で自分の意思決定を完結するのが困難な状況になつたら、あなたのその後の人生は、他人まかせ・家族まかせになってしまいます。

「誰かが何とかしてくれる」
「最後は行政が何とかしてくれる」
本当にそうですか？



POINT

頼れる家族がいてもいなくても、あなたの「尊厳と希望」を守り、「自立と自助」を支援します

頼れる家族がいるかいないかによって、差別・区別されることってあります。

一方で、多様な家族のカタチが認められるなら、これまでの昭和型家族が、自然に無償で担ってきた役割について、家族に担わせないからこそ発生するリスクとコストを、元気なうちに自分自身で手当しておくのがスマートです。あなたが、いつ、どんな状況になっても、あなたの「尊厳と希望」が守られ、あなたの「自立と自助」が尊重されるために。

安らぎに
満ちた
日々を
送るため



自分の人生を、
人生の最後のその先まで、自分ごとに。
「個・孤の時代」の必携サービス、
3つのウェルビーRをお届けします。

ご自身に合うサービスを選べる

3つの会員制度

membership system

＼ 無料のメルマガ会員 ／

メイト会員

membership system

mate

＼ THE・スタンダード ／

ベーシック会員

membership system

basic

＼ まるでコンシェルジュ ／

アドボカシー会員

membership system

advocacy

会員別サービスのご案内

会員種別ごとにご利用いただけるサービスメニューをご用意しています。
時期や状況に応じて、使い分けていただけます。

- 自動付帯
- 付帯可能
- △ 別途要費用

	会員	メイト	ベーシック	アドボカシー
1 意思決定支援 [身元保証・緊急連絡先受託]			○	
2 見守り・安否確認		○	○	
3 日常生活支援		○	○	
4 任意後見契約		○	○	
5 死後事務委任契約		○	○	
6 遺言作成支援	▲	○	○	
7 後見制度利用支援	▲	○	○	
8 アドボカシー契約	○	●		

ベーシックサービス

オプションサービス

プラチナ

会員制度

membership system

会費無料のメルマガ会員	1	2	3	4	5	6	7	8
mate								メイト会員

「まずは情報収集したい」「終活について知りたい」
そんな方に向けた制度です。

登録いただいた方に週1回(原則)
メールマガジンをお送りし、
情報を提供しています。

※会員様限定のイベントなどにも参
加可能になります。
※メイト会員に登録いただくことで、
⑥⑦⑧のサービスご利用が可能です。
(別途要費用)

THE・スタンダード	1	2	3	4	5	6	7	8
basic								ベーシック会員

ベーシックサービスが自動附帯になっている、
当社のスタンダードな制度です。

元気なときからご逝去後まで、
必要なときに、必要な対応を
行うことが中心の、家族に頼らずに
できる「備え」をご提供します。

※ご状況によりサービス内容の組換
えが可能な場合もあります。
※プラスして⑥⑦⑧のサービス契約
が可能です。(別途要費用)

ハイクオリティサービス	1	2	3	4	5	6	7	8
advocacy								アドボカシー会員

まるで『コンシェルジュ』のように、
経験豊かなスタッフが会員様に寄り添う制度です。

安心して充実した人生を完走するために、
人生の伴走者として、ワンストップで
ご存命中の寄り添い型支援を行います。

※①～⑦のサービス附帯が可能です。

△△ こんな方におすすめ //

あてはまるものにチェックして、ご自身に最適なプランを見つけよう。

**membership system
mate**

**メイト
会員**

まずは情報収集をしたい。
終活について知りたい。

まずメールマガジンで
情報だけでも知り得たい

今すぐの契約は考えていないけれど、
ウェルビーRがどんな会社か知りたい。

終活について考えだしたけれど、
何から始めたらいいかわからない。

**membership system
basic**

**ベーシック
会員**

認知症などで判断能力が低下した場合に備えて、財産管理などを頼める後見人を予約し、
信頼関係を築いておきたい、わたしのことをよく知っている方に将来の後見人をお願いしたい。

お墓や散骨場所は決まっているけれど、肝心の納めてくれる方がいない。
家族が遠方にいるため頼みにくい。

施設入居や入院など、いざというときの『身元保証人』『緊急連絡先』を
頼める方がいない、家族に迷惑をかけたくない。

実績・信頼できる方に
サポートしてもらいたい

相談だけでなく、生前～逝去後の幅広い期間で
信頼関係を築きながら具体的なサポートをお願いしたい。

普段から身寄りがなく、平時の安否確認などを通じてわたしのことを
『家族の代わり』のように気にかけてくれる存在が欲しい。

**membership system
advocacy**

**アドボカシー
会員**

定期的な訪問により状況の確認や相談に乗ってほしい。
より顔の見える関係を築くことでより安心したい。

ご自身の健康や目的に
寄り添ったハイクオリティな
サービスを受けたい

『寄添い』に特化したコンシェルジュ的なサービスを受けたい。
より経験豊かなスタッフに対応してほしい。

プロに相談しながら、忙しいご家族に
手間や迷惑をかけずに、
人生後半のプランを組み立てておきたい。

専任のプロによる、ワンランク上の
人生後半のデザインを、
サブスクリプション契約で体験したい。

各種費用のご案内

メイト会員

無料

※【遺言作成依頼・後見制度利用支援】は別途要費用

ベーシック会員

契約までに 必要な費用	金額(消費税込)	支払方法等
契約金	660,000 円	契約時一括
死後事務預り金 (死後事務履行時まで信託制度利用により保全)	1,200,000～ 円	契約時一括 うち【330,000～】は死後事務報酬として死後事務履行後に預り金より受領
契約後に 必要な費用		
月会費 ^{※1}	49歳まで 5,500 円	
	50歳～54歳 6,600 円	
	55歳～59歳 7,700 円	
	60歳～64歳 8,800 円	
	65歳～69歳 11,000 円	
	70歳～74歳 12,100 円	
	75歳～79歳 13,200 円	
	80歳以上 16,500 円	
サービス利用料 ^{※2}	平日 5,500 円	
職員1名で対応した場合の費用	土日祝および当日依頼/年末年始(12/30～1/4) 7,700 円	1時間当たり/口座引落
	20時～翌8時まで 8,250 円	
事務手数料	2,200～ 円	1件当たり/口座引落
交通費・立替金等	実費	口座引落
任意後見監督人選任申立 報酬(一括)	110,000 円	
任意後見人報酬(月額)	11,000～33,000 円	裁判所の審判後、管理口座から受領

同居人割

ベーシック会員の同居人がベーシック会員となる場合

条件:夫婦(事実婚含む)・親子・兄弟姉妹
などが同居している期間

契約金	220,000 円	契約時一括
死後事務預り金(死後事務履行時まで信託制度利用により保全)	800,000～ 円	契約時一括
月会費 ※契約時年齢に関わらず	2,200 円	口座引落

※同居が事実上解消された翌月から、月会費は正規の規定の金額(契約時年齢による)を申し受けます。同居が解消された後に、
契約金の差額をいただくことはありません。

アドボカシー会員

契約手数料	55,000 円	契約時一括
月会費	55,000 円	口座引落



いなぐても 家族がいても

「家族の形や役割が変容した今こそ、ウェルビーR」

これだけ多様性が受容される時代になったにもかかわらず、なぜか病気の時、判断力が低下した時、そしてご逝去後には、大切な意思決定を支援する役割が「家族」に限定されることが多く、頼れる家族がいるかないかによって差別・区別されてしまう、更には「身寄りのない人」と呼ばれてしまう、そんな状況が続いてきました。

そして今、家族の形は明らかに変容し、これまで家族に求められてきた役割を家族だけで果たすのは難しくなっています。

家族がいてもいなくても、誰もが「おひとりさま」「頼れる身寄りなし」と同じ状況の当事者になり得る時代だからこそ、OAGウェルビーRが先頭に立って、安心の仕組みを提供しつつ、新しい価値観を社会に根付かせていきます。

生涯独身

生涯未婚で子どもはありません。ひとりで頑張って生きてきました。

離婚

妻と離婚してからずっとひとりです。子どもとも疎遠になっていますが仕方ありません。

子世帯が遠方居住

夫婦だけの生活で、海外に住む孫とのスマホのビデオ通話が楽しみです。

配偶者死別・子どもなし

夫に先立たれて今はひとり。でも、充実した生活を送っています。

夫婦二人暮らし

子どもには恵まれませんでしたが、夫婦お互いを頼りに仲良く過ごします。

夫婦でも、子どもがいても……

私は「おひとりさま」ではないと思っていました。でも、自分の人生の幕引きについては、誰かに頼り切るのではなく、自分の意思で決めておきたい。誰にも迷惑を掛けず、自分の人生を仕舞いたいと願います。

今楽しく過ごしているが、やはり心配



「家族の役割」

とされてきたことを
サポートします

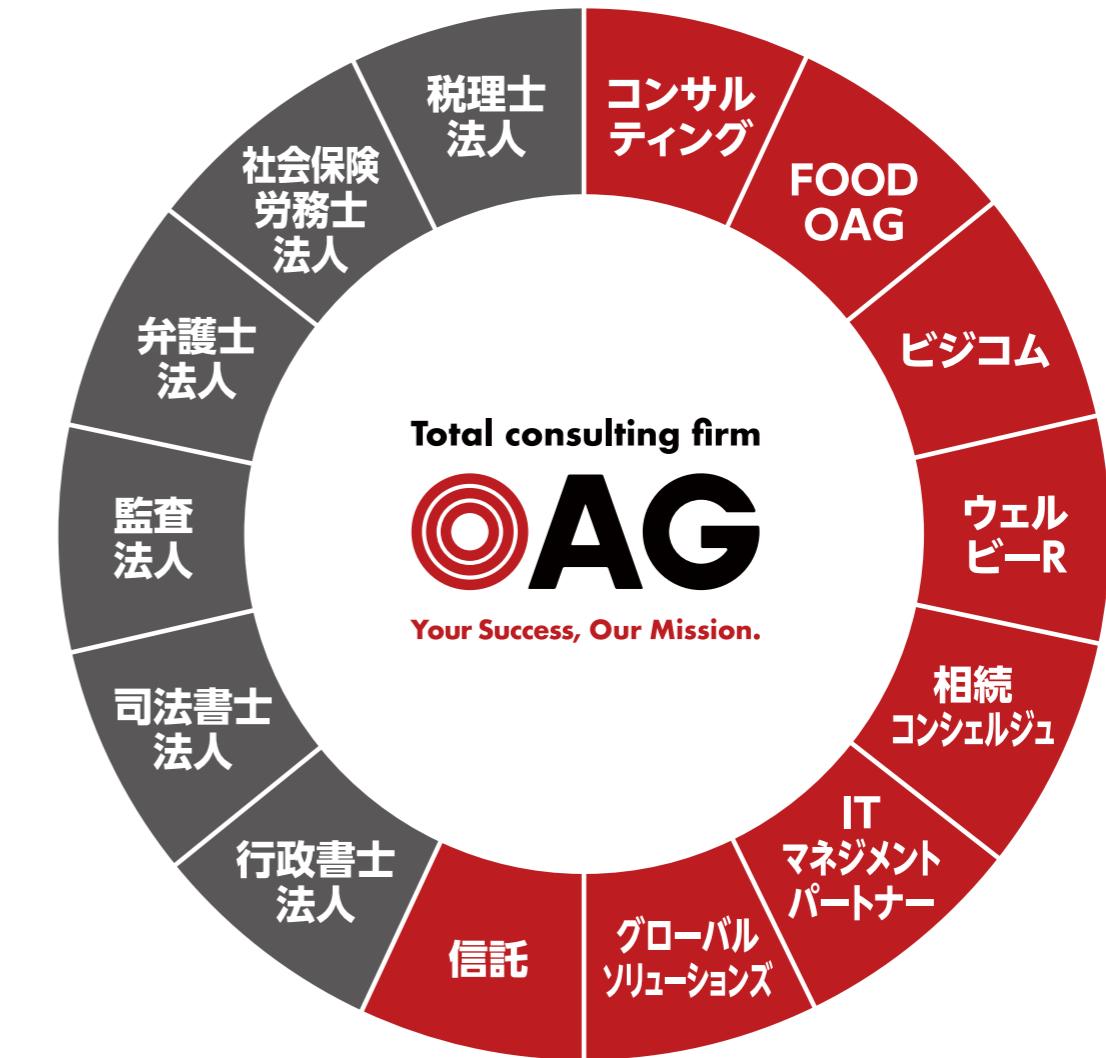
- | | | |
|-----------|------------------|-------------|
| 1 入院・手術対応 | 5 居所の選定支援 | 9 葬儀・納骨の手配 |
| 2 介護の手配 | 6 緊急連絡先受託 | 10 住み家の後片付け |
| 3 各種事務手続き | 7 身元保証又はそれに準じる対応 | 11 各種契約の死亡届 |
| 4 認知症対応 | 8 医療に関する意思決定の支援 | 12 未払金等の精算 |

OAG グループについて

グループ: 15社

従業員数: 600名 (グループ総数) ※2024年12月時点

OAG グループでは、経営者・法人・個人における複雑化・多様化するニーズ・課題に対して、税務・労務・法務等の卓越した専門家が連携し、時代の変化に柔軟で高品質なプロフェッショナルサービスを提供します。



会社概要

法人名: 株式会社OAGウェルビーR

代表者: 黒澤 史津乃 (くろさわ しづの)

- 事業内容:
- 終身に亘るサポートによる人生の包括的ケア
 - 居住の場や医療・介護サービスの選択等、多様な場面における意思決定の支援
 - 入院又は入居・入所時における身元の保証及びこれに準ずる支援
 - 日常生活の支援
 - 任意後見及び成年後見の利用支援
 - 死後事務委任契約の受任及び事務の履行
 - 遺言作成コーディネート
 - 資産に関する提案
 - 同業他社の支援や業界普及啓発活動

東京本店: 〒102-0076

住所: 東京都千代田区五番町6番地2
ホーマットホライゾン
東京メトロ南北線/有楽町線・都営新宿線
「市ヶ谷駅」3番出口
JR総武線「市ヶ谷駅」より徒歩3分

TEL: 03-6261-4145
FAX: 03-6261-4146

大阪支店: 〒564-0063
住所: 大阪府吹田市江坂町1-13-33

進和江坂ビル7階
大阪メトロ御堂筋線「江坂駅」
1番出口より徒歩1分

TEL: 06-6389-6677





安らぎに
満ちた
日々を
送るため

- ✓ 当社は寄附金を一切いただきません。
- ✓ 当社は主に税理士・弁護士等の士業法人で構成されている株式会社OAGコンサルティンググループの一員です。
- ✓ 当社は関係省庁横断で策定された「高齢者等終身サポート事業者ガイドライン」に沿って業務を遂行しています。
- ✓ 契約時にお預かりする死後事務預り金は、信託制度により保全されます。